

講演会 動画（録画）配信のご案内

MMTは「トンデモ」なのか それとも「救世主」なのか？

～現代貨幣理論による令和新経済論～

講師

藤井 聡（ふじい さとし）氏

京都大学大学院 工学研究科(都市社会工学)教授

京都大学レジリエンス実践ユニット長

配信開始日時

2021年4月1日（木）16:00

講演内容

令和に入ってから俄に注目を集め始めた現代貨幣理論MMT。メディアでは「どれだけ財政支出をしても構わないというトンデモ理論」等と紹介されるなど批判的見解が多い。一方で、コロナ不況からの脱却を図る欧米各国の政府の財政支出とその経済下支え効果は完全にMMTに準拠したものだとも言われている。果たしてMMTは救世主なのかトンデモなのか。その実相を解説する。

講師略歴

1968年生。京都大学卒業後、同大学助教授、スウェーデンイエテボリ大学心理学科客員研究員、東京工業大学教授等を経て現職。2012年から2018年まで安倍内閣内閣官房参与（防災減災ニューディール担当）。専門は、国土計画・都市計画・経済政策等の公共政策論。文部科学大臣表彰等受賞多数。各種メディア等での執筆活動等で盛んな言論活動を展開。著書「大衆社会の処方箋」「巨大地震Xデー」「新幹線とナショナリズム」「プラグマティズムの作法」「社会的ジレンマの処方箋」「列島強靱化論」「土木計画学」等多数。朝日放送「正義のミカタ」、関西テレビ「報道ランナー」、文化放送「おはよう寺ちゃん」、KBS京都「藤井聡のあるがままラジオ」等のレギュラー解説者。2018年より表現者クワイテリオン編集長。

◆質疑応答

本講演内容に関するご質問は、当協会講演会・セミナー担当宛てに事前メールでお送りください。講師からのご回答を動画に収録し、配信いたします。

質問受付期限： 3月18日（木）23:59まで

なお、ご質問は本講演に関するものに限り、当協会が相応しくない内容と判断した場合は採用いたしかねます。また、ご質問が多数になった場合は、当協会の判断で採否を決めさせていただきますので、ご了承ください。

- ◆この動画配信は3月23日に収録を予定しています。
- ◆配信期間： 1年間（2022年4月までを予定）
- ◆講演内容等は予告なしに変更されることもございます。予めご了承ください。



視聴方法

▶当協会の会員の方：

マイページから動画検索・視聴画面にお進み下さい。

▶非会員の方：

1) 動画検索・視聴画面から該当の動画を選択し、視聴料お支払いの画面にお進みください。

2) お支払い後、メールアドレスに視聴URLが送信されます。

非会員の方
視聴申込はこちらからどうぞ

視聴料（消費税込み）

①無料

CMA、CIIA、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補、CMA受講生、大学生、PB資格保有者

②2,100円

PB受験者、上記①以外の方

ウェブサイトからお申込みの際、e-con（コンビニエンスストア、e-バンキング等）でお支払い下さい。

問合せ先

公益社団法人日本証券アナリスト協会
講演会・セミナー担当

メール seminar@saa.or.jp

◆会員のマイページ登録、ID・パスワード取得に関する問合せ：[こちら](#)